

理事会・政策審議委員会 合同会議は新型コロナウイルス 感染症対策により 書面審議にて実施

内発協（平野正樹会長）では10月21日に盛岡市で開催予定でした「第171回理事会及び第52回政策審議委員会合同会議」を書面審議にて実施しました。

理事会の審議事項は賛助会員2社の入会の提案、政策審議委員会の審議事項は政策審議委員会委員長等の選任の提案でした。

上期の事業報告の中で、製品認証事業では、防災用自家発電装置の適合マーク（証票）の上期の発行枚数は3,000枚で、当初年度計画と比べて46%、前年度同期と比べて91%でした。

専門技術者事業では、新規に専門技術者資格取得を目指す令和3年度「専門技術者講習・試験」の受験申請者数は1,957名で、当初年度計画と比べて

140%、前年度同期と比べて133%でした。専門技術者資格取得から5年毎の「更新講習」の申請者数は5,380名で、当初年度計画に比べて105%、前年度同期と比べて113%でした。

一方、上期収支報告の中で、上期事業収益は260,807千円で、当初年度予算と比べて75%、前年度同期と比べて106%でした。上期の費用は150,307千円で、当初年度予算と比べて44%、前年同期と比べて102%でした。